

ぼだい樹

23号

発行日 2002/5/1
津島市神明町 2

宝寿院宝物紹介

明治初年明治政府の方針で全国の神宮寺は神仏分離することとなり、千年以上の歴史を持つ津島天王社も、牛頭天王・薬師如来・須佐之男命が、分離されました。

宝寿院には、薬師如来その他仏事に関する宝物・仏具・書籍など全て移管されました。五月のスタンプ・ラリーの開催に当たり、左記の宝物を公開いたします。

- 三千佛掛図 津島天王社 仏名会本尊
- 弥陀三尊佛 阿弥陀如来・勢至・観音
- 神仏分離顛末記 宥三日記
- 御遺告二十五ヶ条(空海) 写本(鎌倉)
- 地獄絵図

会場 宝寿院客殿

同時開催

写経会

宮田先生作品展 ひょうたんの作り方

良く分かりますよ！

会場では、希望に応じてご説明をします。昔のお坊さんは、皆とても達筆ですよ。私達もあやかっつて写経をしましょう。

トコロナン

もごうぞ。

チケット200円

TEL0567-25-4154 FAX25-4199

写経

写経は誰でも出来ます

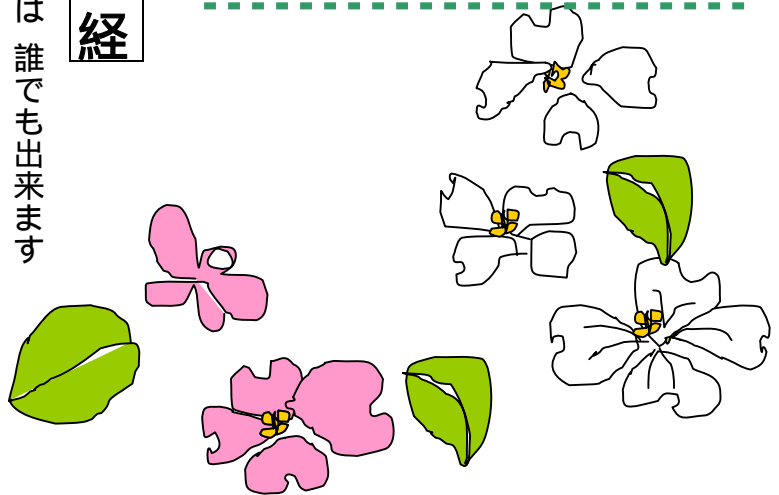
「字が下手だからイヤ。」と言つ声を

よく聞きますが、一字を写す度に仏様が生まれます。一枚の用紙の中に、佛様の世界を作っていくのです。一時間程が目安です。

写経をする時は、初めに灯明と線香をあげ、しばらく静かに目を閉じます。

次に目を開けて用紙と向き合い般若心経をとなえた後、丁寧に下敷きの字を写します。

最後に願い事や、供養したい方の名前を書きます。いよいよ完成です。



宝寿院歳時記

昨年 五月の庭に「植えてから五十年で花が付きますよ。」といわれて頂きました。白雲木が、二十年目になって、白色の花房が沢山付きました。二十一年目の今年は 実を沢山付けてしまいましたので一房だけです。 四月に咲き始めた花水木・ドウダン・つつじ・サツキ・カナムガシ・ニシキギ・花象・紺蠟梅・チンシバイ等百花爛漫です。文旦の木は、実がなり収穫しました。大輪のテッセンが 百輪も花を付け 竹垣が壊れました。ガーベラ・スズラン・レモンバジル・紅白のシラン・えびね・せつこく・ほうちやく草等の山野草が、所せましと咲いています。イカリソウは咲き終わりました。長寿さくら・源平桃が、新しく仲間入り。菩提樹の葉芽が出て、六月初旬の開花を迎えます。素敵な香りを楽しみにお出かけ下さい。蜂達が密の採集に大忙しですよ。

おせがき 先祖・水子供養

八月二十四日 九・一時水子

十時 法話・十一時施餓鬼

ぜひ おまわりください。